

고려대학교
한국학연구소
IAGS-CKS.UT

東京大学大学院 総合文化研究科
グローバル地域研究機構 韓国学研究センター

連続講座・日韓の「歴史問題」の論点を探る（第11回）

● 開催趣旨

この間、日本においては、韓国文化への関心が高まる一方で、いわゆる「歴史問題」でのわだかまりは容易に解消されない状態が続いています。しかも様々な情報が流れるなかで、「歴史問題」の現在を把握すること自体も困難になっています。こうしたなかで、日韓間の「歴史問題」については、それぞれの課題についての、現状や論点の整理が重要になっていると言えるでしょう。

東京大学韓国学研究センターでは、「歴史問題」の何がどう問題なのかを基本に立ち返って考えていくべく、この問題に取り組んでこられた研究者や市民団体関係者などをお招きして連続講座を開催します。

今回は、長年グローバルヒストリーの観点から東アジアの歴史和解を模索してこられた、韓国・西江大学の林志弦先生をお招きし、記憶とナショナリズムについて考える機会とします。

● 第11回 記憶の戦争から記憶の連帯へ：東アジアの記憶政治と犠牲者意識ナショナリズム

講師：林 志弦（韓国・西江大学 教授）

専門はヨーロッパ知性史、近現代ポーランド史。論著として『犠牲者意識ナショナリズム——国境を超える「記憶」の戦争』（澤田克己訳、東洋経済新報社、2022年）などがある。

● 日時：2022年12月16日（金）17:00～18:30

Zoomを用いたオンライン講座です。（要・事前登録）

● 言語：韓国語（日本語 同時通訳あり）

● 参加費無料、ただし12月14日（水）までに事前登録が必要です。

下記のウェブフォームまたはメールでの登録をお願いいたします。

開催日までに、事務局よりメールでミーティングに参加する際に必要な情報をお知らせします。

・ウェブフォームでの事前参加登録は、[こちら](#)→



・お問い合わせ cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp（東京大学韓国学研究センター事務局）

【注意点】

- ・本シンポジウムは、Zoomによるオンラインシンポジウムです。シンポジウム参加のため、事前にZoomのインストールをお願いします。→Zoomダウンロードセンター (<https://zoom.us/download>)
- ・Zoomの操作方法や接続不備については恐れ入りますが、Zoomのヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご活用ください。

主催 東京大学韓国学研究センター

後援 韓国国際交流財団

KOREA KF
FOUNDATION

한국국제교류재단